

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

○瀬谷北部地区：移動販売が3年前に始まり、これまで課題だった買い物難民の方が大分減りました。連合、社協、民児協の連携も深まる中で役員の交代があったため、新しい体制が今年度より始まります。地区内に2箇所元気づくりステーションがあることや、上瀬谷通信施設の跡地利用についての関心が高いことがあり、今後の発展が期待されることと高齢化率が徐々に上がっているため出張講座等が求められています。

○本郷地区：新旧の住民が入り混じっている地区で、地域関心が高い地区でもあります。健康に関する関心度が高いことや高齢者サロンが他地区よりも多くあり、行事にも積極的な姿勢です。中枢を担っている役員が減少しているため、担い手発掘が求められています。

○細谷戸地区：高齢化率が45%を超えていて、担い手の固定化が著しい地区です。新たな担い手発掘が他地区よりも困難なため、新しい切り口での開拓が求められています。

○瀬谷第一地区：瀬谷駅の再開発があり、賑わいを見せている地区です。サロン活動が他地区より停滞気味になっているため、再開のキッカケづくりや場の提供が求められています。

今年度の重点的な取組

新
規
継
続

—具体的な取組内容—

昨年度に続きサロン・ミニデイ連絡会を開催する。昨年度開催した際に取ったアンケートとグループワークを基に担い手のモチベーション向上につながる事業の検討、スキルアップ研修を行う。

正しい感染予防の普及啓発及び幅広い参加を促しフレイル予防、地域とのつながりを目標に介護予防事業、地域交流、生活支援のスタンプラリーを開催予定。(最低12回講座開催予定)

認知症サポーターやキャラバンメイト等のチームオレンジメンバーがステップアップ研修へ参加することで、認知症支援者として必要な知識や対応スキル等の更なる習得を目指す。また、習得したスキルを発揮するために具体的な活動資源へつなぐ支援を行う。

地域活動の場や地域内に立地する会社、店舗に出向き認知症サポーター養成講座を実施する。また、ケアプラザ協力医に依頼し、認知症講座を開催する。

「利用者の自立の可能性を最大限に引き出す支援を行う」ことを基本とした自立支援ケアプランの作成。そのための研修開催や委託プランの点検をしていく。個別ケア会議を通して行う予定。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

今年度は、地域でニーズの高い認知症関係の事業について、チームオレンジをスタートさせることによって、民児協・スーパー・金融機関・WAT等に、認知症対応の普及啓発やステップアップ講座を幅広く行うことができました。障害者余暇支援事業や引きこもり支援事業を立ち上げる等、新しい分野で新しい方々とのつながりを進めることもできました。これにより、ケアプラザについて多世代への周知に繋がり、障害の関係機関や当事者、子育て世代の家族との関係を構築が進んでいます。

来年度は、引き続き、地域の様々な方々とかかわり結びつきを強めていくとともに、新しい方々と新たなつながりを求めていきます。そのため、活気のあるミドル世代の地域デビューの応援、地域の各サロンへの応援、養護学校や地区センターなどの近隣施設とのイベント等の連携協力を大切にしていきます。また、情報提供の地域の要として、様々にメディアを通じて、ケアプラザの発信力を高めていきます。

区からのコメント

地域の声を聞き、障害者余暇支援事業や引きこもり支援事業といった地域の課題解決を支援していただきました。サロン・ミニデイ連絡会を通じて、活動の再開ができない団体に対して必要な情報を提供し、実際に活動が再開できたことは成果です。インスタグラムでの情報発信、地区センターと互いの強みを生かした共催事業、子育て層への積極的なアプローチなど、身近な関心から地域活動につながっていくような働きかけを継続して行ってきたことは評価します。チームオレンジのモデル実施に取り組み、地域の団体や事業所など幅広い方を対象に普及啓発を行いました。次年度はチームオレンジの2年目となりますので、認知症カフェや介護者の集いの充実を図るとともに、認知症の理解や見守りを更に進めるよう期待します。また、従来から自立支援協議会との連携を進めており、障害者余暇支援事業の立ち上げにつなげるなど障害者支援についても積極的に取り組みました。コロナ禍で多くの人が実感したつながりの重要性を再構築していくために、引き続き、地域でボランティアや担い手同志の横のつながりを大切にできるよう、柔軟な企画力を生かして地域での関係を大切に活動展開に期待します。

令和4年度中屋敷地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<ul style="list-style-type: none"> ・各種介護保険サービスにおいて、利用者及び家族の選択の自由を確保するため、その意志を最大限尊重します。必要な情報は、利用者のニーズに合わせ幅広く提供します。 ・利用団体が施設利用する際は、その意向を尊重するとともに、職員が公正・中立に対応できるように、日常から意識づけを進めます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・既存マニュアル(個人情報、感染症、車両、福祉避難所など)に基づいて対応するとともに、定期的な内部研修等において職員の意識付けを行います。 ・これまでの事故や事務処理ミスを経験を踏まえ、職場全体での再発防止を進めます。
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者への情報提供ではホームページ、他機関からの資料、職員の把握しました情報等を活用し、幅広い情報とサービス内容を提供しました。 ・職員へは日常からケアプラザに求められる信頼を保ち続けるよう指導し公正・中立な運営に努めました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・内部研修で、個人情報保護、人権、認知症利用者対応等を行い、職員の意識や技量の向上を図りました。 ・これまでの経験を生かすために、ヒヤリハット事案を話し合う研修を実施し、身近な事例を共有することで、再発防止に努めました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	利用者本人が目標を理解した上でその達成のために必要なサービスを主体的に利用して、目標の達成に取り組んでいけるような計画を作成し、実行する。	利用者本人が目標を理解した上でその達成のために必要なサービスを主体的に利用して、目標の達成に取り組んでいけるような計画を作成し、実行する。
利用料金・実費負担	実費負担無し	実費負担無し
職員体制	社会福祉士 1名 看護師 1名 主任ケアマネジャー 1名	常勤兼務 1名(管理者) 専従 3名
契約者数	278名(令和5年3月31日現在)	140名(令和5年3月31日現在)

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	住み慣れた地域で、安心・安全に暮らせるよう、地域・医療・介護が連携し在宅生活を継続できるよう支援を行います。	住み慣れた地域で、安心・安全に暮らせるよう、地域・医療・介護が連携し在宅生活を継続できるよう支援を行います。	
実施体制	【実施日数】 週7日 【提供時間】 9:40～16:45 【定員】 35名	【実施日数】 週7日 【提供時間】 9:40～16:45 【定員】 12名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・費負担	○通所介護(1割負担・1回あたり)・要介護1…703円・要介護2…829円・要介護3…961円・要介護4…1092円・要介護5…1225円・入浴加算…43円/日・個別機能訓練加算(Ⅰ)イ…60円/日 ○横浜市通所介護相当サービス(1割負担の場合)・要支援1・事業対象者・要支援2の週1回程度…1793円・要支援2…3675円 ○サービス共通共通・介護処遇改善加算(Ⅰ)…所定の単位数の59/1000/月・介護職員等特定処遇改善加算(Ⅱ)…所定の単位数の10/1000/月 ・食費負担…750円・レクリエーション費(教室材料費200～800円)・紙おむつ・パット代…50円	○認知症対応型通所介護(1割負担・1回あたり)・要介護1…1080円・要介護2…1197円・要介護3…1315円・要介護4…1432円・要介護5…1550円 ○介護予防認知症対応型通所介護(1割負担・1回あたり)・要支援1…935円・要支援2…1044円 ○サービス共通・入浴加算…44円/日・サービス提供体制強化加算Ⅲ…7円/回・個別機能訓練加算…30円/日・介護処遇改善加算(Ⅰ)…所定の単位数の104/1000/月・介護職員等特定処遇改善加算(Ⅱ)…所定の単位数の24/1000/月 ・食費負担…750円・レクリエーション費(教室材料費200～800円)・紙おむつ・パット代…50円	
職員体制	管理者・看護師・生活相談員 各1名 介護職員:35名に対し5名 機能訓練指導員 1名	管理者・生活相談員 各1名 介護職員:12名に対し2名 機能訓練指導員 1名	
契約者数等	【延べ利用者数】8757名 【契約者数】82名	【延べ利用者数】1841名 【契約者数】12名	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和4年度「中屋敷地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	15,754,615	3,969,228	19,723,843	19,723,843	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	38,000		38,000	34,200	3,800	
横浜市による運営支援	0	536,000	536,000	536,000	0	物価高騰の影響を踏まえた横浜市による運営支援
雑入	15,100	0	15,100	7,640	7,460	
印刷代	15,000		15,000	7,520	7,480	
自動販売機手数料	0		0	0	0	
その他	100		100	120	△ 20	
その他	6,121,885		6,121,885	211,720	5,910,165	
収入合計	21,929,600	4,505,228	26,434,828	20,513,403	5,921,425	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,261,000	0	10,261,000	9,989,366	271,634	
本俸	8,511,000		8,511,000	6,864,259	1,646,741	
社会保険料	974,000		974,000	1,332,433	△ 358,433	
手当計	678,000		678,000	1,652,474	△ 974,474	
健康診断費	31,000		31,000	18,480	12,520	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	
退職給付引当金繰入額	0		0	0	0	
その他	67,000		67,000	121,720	△ 54,720	
事務費	5,591,500	0	5,591,500	2,682,760	2,908,740	
旅費	4,000		4,000	9,101	△ 5,101	説明会行き交通費
消耗品費	788,000		788,000	375,253	412,747	
会議ठीい費	0		0	39,797	△ 39,797	運営協議会
印刷製本費	0		0	0	0	
通信費	2,242,000		2,242,000	933,350	1,308,650	電話代他
使用料及び賃借料	541,000	0	541,000	205,344	335,656	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
その他	541,000		541,000	205,344	335,656	月極駐車場
備品購入費	0		0	0	0	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	0		0	0	0	
職員等研修費	6,000		6,000	3,310	2,690	研修費
振込手数料	52,000		52,000	28,655	23,345	
リース料	299,000		299,000	145,622	153,378	マットAEDリース
手数料	1,002,000		1,002,000	492,884	509,116	市役所ごみゼロルート回収手数料
地域協力費	24,000		24,000	10,000	14,000	(福)横浜市瀬谷区社会福祉協議会会費
その他	633,500		633,500	439,444	194,056	車輛保険他
事業費	2,090,000	0	2,090,000	948,844	1,141,156	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	2,090,000		2,090,000	948,844	1,141,156	にじのかげはし他
その他	0		0	0	0	
I C T整備費（追加）	0	0	0	203,780	△ 203,780	
I C T整備費（追加）			0	203,780	△ 203,780	
オンライン相談機器整備費（追加）	0	0	0	295,480	△ 295,480	
オンライン相談機器整備費（追加）（モデル実施対象施設）			0	295,480	△ 295,480	
サニタリーボックス（追加）	0	0	0	5,701	△ 5,701	
サニタリーボックス			0	5,701	△ 5,701	
管理費	4,191,000	0	4,191,000	7,298,507	△ 3,107,507	
光熱水費	3,371,000		3,371,000	6,278,280	△ 2,907,280	
清掃費	168,000		168,000	213,585	△ 45,585	
機械整備費	181,000		181,000	219,573	△ 38,573	
設備保全費	392,000	0	392,000	459,178	△ 67,178	
空調衛生設備保守	231,000		231,000	280,748	△ 49,748	
消防設備保守	31,000		31,000	38,232	△ 7,232	
電気設備保守	65,000		65,000	55,276	9,724	
害虫駆除清掃保守	0		0	0	0	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	65,000		65,000	84,922	△ 19,922	
共益費	77,000		77,000		77,000	
その他	0		0	127,891	△ 127,891	
修繕費	474,000		474,000	3,897,586	△ 3,423,586	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	0		0	0	0	
印紙税	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
支出合計	22,607,500	0	22,607,500	24,817,063	△ 2,209,563	
差引	△ 677,900	4,505,228	3,827,328	△ 4,303,660	8,130,988	

自主事業費 収入	38,000	0	38,000	34,200	3,800	
自主事業費 支出	2,090,000	0	2,090,000	948,844	1,141,156	
自主事業 収支	△ 2,052,000	0	△ 2,052,000	△ 914,644	△ 1,137,356	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各々項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和4年度「中屋敷地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	29,399,430	300,000	29,699,430	30,001,173	△ 301,743	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802,000		5,802,000	5,802,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0		0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0		0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	0		1,308,000	1,800	1,306,200	
横浜市による運営支援			0		0	物価高騰の影響を踏まえた横浜市による運営支援
雑入	29	0	29	11,156	△ 11,127	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0		0	
その他	29		29	11,156	△ 11,127	
その他	1,308,000		1,308,000	56,280	1,251,720	
収入合計	36,663,459	300,000	36,963,459	36,026,409	937,050	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	34,114,430	0	34,114,430	25,192,954	8,921,476	
本俸	20,163,430		20,163,430	14,826,914	5,336,516	
社会保険料	9,037,000		9,037,000	3,438,759	5,598,241	
手当計	4,556,000		4,556,000	6,584,110	△ 2,028,110	
健康診断費	40,000		40,000	24,640	15,360	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
退職給付引当金繰入額	0		0		0	
その他	318,000		318,000	318,531	△ 531	
事務費	286,000	0	286,000	2,278,052	△ 1,992,052	
旅費	400		400	6,546	△ 6,146	
消耗品費	90,100		90,100	284,375	△ 194,275	
会議ठी費	0		0	0	0	
印刷製本費	0		0	0	0	
通信費	19,800		19,800	72,298	△ 52,498	
使用料及び賃借料	53,500	0	53,500	179,676	△ 126,176	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
その他	53,500		53,500	179,676	△ 126,176	
備品購入費	28,200		28,200	0	28,200	
図書購入費	0		0	10,670	△ 10,670	
施設賠償責任保険	0		0	0	0	
職員等研修費	25,500		25,500	29,579	△ 4,079	
振込手数料	3,300		3,300	11,275	△ 7,975	
リース料	0		0	0	0	
手数料	3,600		3,600	7,397	△ 3,797	
地域協力費	6,000		6,000	45,000	△ 39,000	
その他	55,600		55,600	1,631,236	△ 1,575,636	
事業費	1,026,000	0	1,026,000	1,141,222	△ 115,222	
協力医	630,000		630,000	504,000	126,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	55,000		55,000	8,941	46,059	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	153,813	187	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	187,000		187,000	175,949	11,051	
その他			0	298,519	△ 298,519	
管理費	1,111,000	0	1,111,000	2,022,775	△ 911,775	
光熱水費	774,000		774,000	1,668,909	△ 894,909	
清掃費	188,000		188,000	56,775	131,225	
機械警備費	41,000		41,000	58,367	△ 17,367	
設備保全費	90,000	0	90,000	122,049	△ 32,049	
空調衛生設備保守	53,000		53,000	74,625	△ 21,625	
消防設備保守	7,000		7,000	10,162	△ 3,162	
電気設備保守	15,000		15,000	14,691	309	
害虫駆除清掃保守	0		0		0	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	15,000		15,000	22,571	△ 7,571	
共益費	0		0		0	
その他	18,000		18,000	116,675	△ 98,675	
修繕費	126,000		126,000	33,995	92,005	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	0		0	0	0	
印紙税	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
支出合計	36,663,430	0	36,663,430	30,668,998	5,994,432	
差引	29	300,000	300,029	5,357,411	△ 5,057,382	

自主事業費 収入	0	0	0	1,800	△ 1,800	
自主事業費 支出	396,000	0	396,000	338,703	57,297	
自主事業 収支	△ 396,000	0	△ 396,000	△ 336,903	△ 59,097	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和4年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:中屋敷地域ケアプラザ

4年4月1日～ 5年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入				10,600	4,597	6,003	25,000	29,586	-4,586	130,000	106,333	23,667			0
	その他	0	0	0	0	64	-64	0	1,501	-1,501	810	2,786	-1,976	0	0	0
	受託事業収入			0		4	-4		431	-431			0			0
	補助金			0		60	-60		1,060	-1,060		1,969	-1,969			0
	利息			0			0		0	0		0	0			0
	雑収入			0			0		10	-10			0			0
	職員給食収入			0			0			0		817	-817			0
	その他			0			0			0		810		810		0
	収入合計(A)	0	0	0	10,600	4,662	5,938	25,000	31,087	-6,087	130,810	109,119	21,691	0	0	0
支出	人件費			0	4,256	0	4,256	22,230	20,657	1,573	99,481	86,946	12,535			0
	事務費			0	96	0	96	19	1,202	-1,183	15,738	8,422	7,316			0
	事業費			0	147	31	116	604	26	578	6,381	12,757	-6,376			0
	管理費			0			0			0			0			0
	その他			0	0	0	0	0	1,351	-1,351	0	1,318	-1,318	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0			0			0			0			0
	固定資産			0			0		1,351	-1,351		1,318	-1,318			0
	その他			0			0			0			0			0
支出合計(B)	0	0	0	4,499	31	4,468	22,853	23,236	-383	121,600	109,443	12,157	0	0	0	
収支 (A)-(B)	0	0	0	6,101	4,631	1,470	2,147	7,851	-5,704	9,210	-324	9,534	0	0	0	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和4年度 自主事業計画書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	にじのかけはし	平成22年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	音楽療法士を講師に迎え、ピアノ演奏に合わせて合唱したり、歌に合わせて体操をするなど、地域住民の交流の場と閉じこもり予防を目的とする。	1:高齢者		音楽療養教室 毎月第2土曜日	11	224
2	春のスマホ学校	令和4年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	交流を図り、気軽にケアプラザへ来ていただくようにしていく。来館することやまちあるきを通して、筋力の維持や、活動への意識付けをおこなっていく。個別相談で話をしていく中で個別ケースの課題を見つけていく。	1:高齢者		スマートフォン使い方講座 4月28日、5月9日、5月13日	3	30
3	和輪話の会	平成22年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	脳血管疾患のある方が障害を持ちながらも、閉じこもる事なく地域社会に参加できるように、仲間と一緒に楽しく言語リハビリをする事を目的に行います。	2:障害児・者		リハビリ教室とレクリエーション 毎月第2木曜日	11	95
4	わくわくひろば	令和4年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	発達や生きづらさで悩んでいる方への理解を促し、子どもの本来もっている力を使いやすくしていく、自分らしさを発揮して、様々なことに興味をもてる手伝いができるようになる。	5:地域	2,3	発達支援の啓発 9月17日、2月	1	11
5	ママのやすみ時間	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の子育て支援事業は不足している様子はないが、母親を対象としたリフレッシュの場となるような事業がない。そこで、母親向けの骨盤セラピーを企画し、リフレッシュと交流の場を提供できるようにしていく。	3:養育者及び乳幼児		母親のための骨盤セラピー 地域のサロン開催日	8	170
6	やる気スイッチON	平成29年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	長期休暇余暇支援事業、他校など知り合う機会のない児童同士のふれあいの場を提供、施設の周知を図る	4:子ども・青少年		長期休暇の課題作成支援として、自由研究や書道教室を行う。 夏季長期休暇・冬季長期休暇	2	25
7	がんばれ☆パパ講座	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	父親同士で育児に対する共有や交流を持っていただき、講座内でサークルができるよう展開し、地域活動につなげる。また、中屋敷地域ケアプラザの周知も兼ね、来館の少ない世代にも来館を促す場となるようにする。	3:養育者及び乳幼児	4,5	父親育児講座 9月3日、10月1日、10月29日	3	75
8	レインボーランド	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	学校で他者と過ごすことで育まれる、社会性などが身につく場となるように展開していく。また、結果のみを目標とするのではなく、児童が自らの生活を主体的に捉えて、社会的に自立することを目指す。	4:子ども・青少年		不登校にあたる子どもの支援・居場所づくり 9月12日、10月24日、11月14日、12月	10	70
9	なかやしき縁日	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	お祭りの雰囲気味わい、日本の風物詩を体験いただく。地域の民生委員さんやケアプラザ職員、また保護者同士のコミュニケーションを促し、交流を図る。今後もケアプラザにしやすい環境をつくる。	3:養育者及び乳幼児		感染症により、お祭りの経験のない(主に未就学児)を対象 9月16日	1	31
10	せや歴史講座	令和4年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	近隣の歴史を学び、地域への関心・愛着を深め、地域活動への参加や、地域のまち歩きへの興味を促し、社会的・身体的な健康を目指します。また、地域の担い手育成のきっかけになることを目標とします。	5:地域		古代から令和までの瀬谷、瀬谷の養蚕、かまらみちの歴史 8月5、12、19日	3	58
11	地域デビュー講座	令和4年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	地域に眠っている新規ボランティアを発掘すべく事業を開催する。新たなボランティアや地域の担い手として活動してもらいようにする。	5:地域		コーヒー、紅茶の入れ方講座 6月20、27日、7月4日	3	44
12	レコードカフェ	令和2年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	地域住民よりレコード機材が家にあるので、ケアプラザで生かしてほしいと相談があった。新型コロナウイルスの影響により外出する機会も減ってしまったため、その場作りとして事業を実施。	5:地域		奇数月第2土曜日開催	6	38
13	ビルドアップ！わたしのからだ中屋敷体力向上倶楽部	令和2年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	健康維持へのきっかけ作りとして体力測定会を実施。	5:地域		体組成計、血圧、血中酸素濃度を図り記録していく。 毎月第4金曜日開催	8	72
14	中屋敷ポッチャ交流会	令和4年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域住民と養護学校や、地区センター・ケアプラザとの連携を深める。障がいの有無や高齢に関わらず、同じ競技で練習の成果を発揮し、健闘を称え合う。	2:障害児・者	5	ポッチャ大会 7月、2月	1	33

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業			■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
15	テイクオフ！ボランティアさん	令和4年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	コロナにより、福祉活動が滞ってしまったボランティアさんの日頃の活動を労うとともに今後の活性化に繋げる。また、ボランティアさん同士で交流をしてもらい相互の関係を場を設け築き上げるようにする。	5：地域		停滞してしまっていた活動の支援として、交流会を開催 4月22日	1	10
16	登録団体説明会	平成28年度	5：共催（1と3）	2：発展させるねらい	ケアプラザを利用されている団体に貸室の申込や利用方法の確認、緊急時お避難経路について説明を行う。	5：地域		5月	2	28
17	介護者の集い ひまわりの会	平成22年度	4：共催（1と2）	1：優先的に取り組み	虐待防止事業として毎月、開催している。介護者の集いとして一人で抱え込まず、介護経験者、当事者同士の交流の場を作り和やかな雰囲気の中、思い思い話せる場を作っている。	5：地域	1,6,7	毎月第2水曜日開催	11	53
18	出張スタイルF	令和4年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	障害者の余暇支援が圧倒的に足りない現状を聴き、今後の障害者支援事業の展開をふまえ、二ツ橋地域ケアプラザのスタイルFと共催で障害者余暇支援を行う。	2：障害児・者		障害者余暇支援・室内ゲーム大会 10月2日	1	23
19	スタイルN	令和4年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	生活の質を保つことにより、社会参加のみではなく、精神的、肉体的疲労の回復も目的とし、翌週からの就労時間の充実にも繋げる多世代との交流をもっていたり、就労への好奇心や意欲を培っていただく。	2：障害児・者		障害者余暇支援 12月24日、隔月開催	3	54
20	秋のスマホ講座	令和4年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	詐欺メール、広告などへの啓発を行いながら、スマートフォンを使いこなしていただけるようになっていただく。今後、不明点があった場合に、ご自身で検索して解消できるようになるなどのツールを身に付けていただく。	1：高齢者		スマートフォン使い方講座 11月18日、11月19日	2	17
21	地域デビュー講座 まちあるき探検ウォーク	令和4年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	ケアプラザ周辺をスタンプラリー形式で探索し、まちへの愛着を深め、地域活動に目を向けていただく。この講座を通じて地域の担い手として活動してもらえようとする。	5：地域		まちあるきスタンプラリー 11月26日	0	0
22	クリスマス・ドア・スワッグ	令和4年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	季節の装飾作成のニーズに対応しつつ、参加者同士の交流とケアプラザの周知を図る。今年は生の草木（枝）や花を使用し、リラククス効果や癒やし効果も期待する。	5：地域		クリスマスの飾り作り 11月28日	1	10
23	紙ねんどクラフト	令和4年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	ケアプラザにて展示してある地域の方の紙粘土工作が好評のため、自身で家でも作成していただけるよう、お土産の作成キット付きでレクチャーを行う。参加者同士の交流を図る。	5：地域		紙粘土にて来年の干支であるウサギと招き猫をつくる 12月3日	1	8
24	瀬谷養護学校 交流フェスティバル	平成20年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	「地域のなかま地域のきずな」をテーマに、地域の方々とは様々な関係機関（行政機関や福祉機関）、学校との絆を深める	5：地域		瀬谷養護学校にて福祉作業所や地域の商品販売や、生徒・地域の団体の舞台発表を行う 12月10日 (例年12月の第2土曜日)	1	440
25	サロン連絡会	平成29年度	7：共催（1と2と3）	2：発展させるねらい	コロナ禍で、参加できずにいる人へ参加を促す声かけのきっかけにしたい。今だけではなく、災害時のための顔の見える関係の構築や、この先を豊かにするための地域のサロンとしての役割を感じてほしい。	5：地域		地域シニアサロン交流会 7月29日	2	35
26	認知症カフェ カフェ・カルム	平成29年度	7：共催（1と2と3）	2：発展させるねらい	認知症の当事者、介護者や支援機関関係者ならびに認知症に関心のある地域住民等に幅広く参加していただく交流の場を提供することで認知症の方の社会参加や地域住民の認知症理解促進を図る。	5：地域	1,6,7	偶数月の第3土曜日	4	33
27	エンディングノート講座	平成27年度	6：共催（2と3）	2：発展させるねらい	権利擁護事業の一環として、最期まで自分らしく生きるためにこれまでの人生を振り返っていただくツールであるエンディングノートの書き方講座を行う。	5：地域	1	5月22日 6月5日	2	30
28	チームオレンジ	令和4年度	7：共催（1と2と3）	2：発展させるねらい	認知症の基礎的な知識や理解、対応の方法、認知症を支える仕組み、認知症サポーターの活動等について学ぶ。ステップアップ研修では、更に具体的に事例や講義を交えての講座を実施し日常に役立てていただく	5：地域	1,6	5/7 6/13、6/17、6/21、6/27、6/29 9/12、9/22	10	219

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
29	終活講座 ～モノの整理から始めよう～	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	包括支援センターのエンディングノート講座と視点を変え、地域交流として「ひとりで抱え込まないための」終活講座を開催し、片付くことや繋がりに気づくことで、安心・安全の生活をしていただく。	1:高齢者		5 講座『終活をモノの整理から始めよう』 12月9日	1	10
30	親子でぎゅーっと スキンシップ	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	未就園児とその保護者との交流を深めるべくエリア内の保育園と共催し、その場を提供する。地域との交流を図りながら、親子でふれあい、また親同士の交流も深めてもらえるようにする。	4:子ども・青少年		3 クリスマス親子ふれあい遊び 12月12日	1	22
31	合同育児講座	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	同じ子育て世代の保護者同士のコミュニケーションを促し、交流を図る。エリア内子育て支援活動を周知し、継続的に参加していただき母親と未就園児の孤立を防ぐ。	5:子ども・青少年		3 今年度はクリスマス会を開催 12月	3	84
32	冬のスマホ学校	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	スマートフォンを楽しく、興味を持ち使いこなしていただけるようになっていただく。コロナ禍で増えてきた、スマートフォンを通じての社会参加や、公的な手続きに対しても積極的にできるよう身につけていただく。	1:高齢者		レシ活の案内とスマホのお悩み解消 1/23、2/3	2	34
33	集まれ！冬体験	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地区センターさんと共催で日本古来の風揚げや焼きいもの冬遊びを味わい、日本の風物詩を体験いただく。地域の方や職員、また保護者同士のコミュニケーションを促し、交流を図る。	4:子ども・青少年		凧つくり、凧上げ、焼きイモ 1/7、1/14	2	69
34	ひよこのおはなし会	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て世代へのケアプラザの周知となるように、中屋敷地域ケアプラザのエリア内にある中屋敷保育園と共催し事業を開催する。未就園児とその保護者との交流を深め、子育て世代の地域の中での居場所づくりを行う。	4:子ども・青少年		わらべうた(手遊び)と絵本を0歳から3歳までの乳幼児と、その保護者のかたと一緒に楽しんでいただく。 2/14	1	10